

社団法人日本補綴歯科学会 平成 21 年度事業報告書

I. 目的（定款第 4 条）

社団法人日本補綴歯科学会は、高い公益性をもち、社会のニーズに応えるため、歯科補綴学に関する学理及びその応用についての研究発表、知識の交換、会員相互及び内外の関連学会との連携協力等を行うことにより、歯科補綴学の進歩普及を図ると共にわが国の学術の発展に寄与し、もって国民の健康福祉の向上に貢献することを目的として、以下の事業を実施した。

II. 学術大会、講演会等の開催（定款第 5 条 1 項）

1. 第 118 回学術大会

第 118 回学術大会を、メインテーマ「咬合・咀嚼が創る健康長寿」と冠して開催した。

- 1) 日時：平成 21 年 6 月 5 日（金）、6 日（土）、7 日（日）
- 2) 場所：財団法人 京都国際会館（〒606-0001 京都市左京区宝ヶ池）
- 3) 大会長：矢谷博文（大阪大学大学院歯学研究科 歯科補綴学第一教室）
- 4) 後援：日本歯科医師会，日本歯科医学会，日本歯学系学会協議会，京都府歯科医師会，京都府，読売新聞社，大阪大学
- 5) 参加者数：2,383 名
 1. 会員 2,121 名
 2. 準会員 38 名
 3. 学生 30 名
 4. その他 194 名
- 6) 総演題数：242 演題
 1. 課題口演 40 演題
 2. 一般ポスター 134 演題
 3. 専門医ケースプレゼンテーション 8 演題
- 7) 会場数
 1. 口演会場 4 会場
 2. ポスター会場 1 会場
 3. 専門医ケースプレゼンテーション 1 会場
 4. 企業展示 1 会場
- 8) 学術企画
 - ① 特別講演：食べるということ—生理と文化のはざま—
 1. 座長：矢谷博文（大阪大）

2. 講師：鷺田清一（大阪大学総長）
- ② 理事長講演：日本補綴歯科学会が果たすべき役割—これから 2 年間の学会活動—
 1. 座長：平井敏博（前理事長）
 2. 講師：佐々木啓一（理事長）
- ③ 海外特別講演 1：The Role of Occlusion in Temporomandibular Disorders -A Revisit-
 1. 座長：古谷野 潔（九州大）
 2. 講師：Jeffrey P. Okeson（University of Kentucky）
- ④ 海外特別講演 2：High Strength CAD/CAM All Ceramics Restoration -An Esthetic Reality-
 1. 座長：佐藤博信（福歯大）
 2. 講師：Avishai Sadan（Case Western Reserve University）
- ⑤ シンポジウム I：インプラントと再生医療
 1. 座長：細川隆司（九歯大）
 2. 講師
 - 1) 松井徳雄（東京都）「インプラント治療と再生療法の現状」
 - 2) 窪木拓男（岡山大）「口腔インプラント治療の現状認識から見える問題点とその解決策—再生医療はそれを解決できるか—」
 - 3) 江草 宏（大阪大）「再生医学とインプラント治療—近未来のインプラント学におけるバイオテクノロジーのインパクト—」
- ⑥ シンポジウム II：力の問題から補綴を考える—ブラキシズムへのチャレンジ—
 1. 座長：皆木省吾（岡山大）
 2. 講師
 - 1) 加藤隆史（大阪大）「ブラキシズムを脳と睡眠から考える」
 - 2) 馬場一美（昭和大）「ブラキシズムへの対処法—現状と将来展望—」
 - 3) 林美加子（大阪大）「睡眠時ブラキシズムに起因する歯根破折の防止戦略」
- ⑦ ミニシンポジウム 1：側方ガイドをどう付与するか？
 1. 座長：三浦宏之（医歯大）
 2. 講師
 - 1) 藤本順平（東京支部）「ディスクルージョンの臨床的意義」

- 2) 竹内久裕 (徳島大) 「側方ガイドをどう付与するか—研究から臨床へ—」
- ⑧ ミニシンポジウム 2: 無歯顎症例におけるインプラント治療と予後管理
1. 座長: 萩原芳幸 (日本大)
 2. 講師
 - 1) 小宮山彌太郎 (東関東支部) 「上顎無歯顎におけるインプラント支台の固定性上部構造」
 - 2) 前田芳信 (大阪大) 「上顎無歯顎に於ける可撤性インプラント上部構造の設計と予後に影響する因子」
- ⑨ 研究セミナー: 多変量解析
1. 座長: 田上直美 (長崎大)
 2. 講師
 - 1) 横山徹爾 (国立保健医療科学院) 「多変量解析の使い方のこつ」
 - 2) 田上直美 (長崎大) 「多変量解析とは何か」
- ⑩ 臨床スキルアップセミナー: スタートアップクラウンブシッジ—咬合採得と咬合調整のおさえどころ—
1. 座長: 藤澤政紀 (明海大)
 2. 講師
 - 1) 萩原芳幸 (日本大) 「咬合分析・咬合調整のテクニック」
 - 2) 藤澤政紀 (明海大) 「チェアーサイドでここをチェック」
- ⑪ 診療ガイドライン作成部会報告: ガイドラインを臨床に生かす
1. 座長: 小林 博 (新潟大)
 2. 講師
 - 1) 秀島雅之 (医歯大) 「エビデンスをどう整理するか—エビデンスの検索とエビデンスの質とは—」
 - 2) 永尾 寛 (徳島大) 「エビデンス不足・対立をどう解消するか」
 - 3) 津賀一弘 (広島大) 「臨床決断をするためにどうガイドラインを生かすか」
- ⑫ 医療委員会報告 (共催: 日本歯周病学会): 歯周病と補綴歯科治療
1. 座長
 - 1) 池田雅彦 (日本歯周病学会)
 - 2) 石橋寛二 (岩手医大)
 2. 講師

- 1) 山森徹雄（奥羽大）「咬合性外傷を有する歯周病患者への対応—問題点の抽出と解決策の提案—」
 - 2) 坂上竜資（日本歯周病学会）「歯周病患者における咬合性外傷のコントロールの重要性と早期補綴治療のありかたについて」
- ⑬ 歯科衛生セッション：ライフステージに応じた機能的口腔ケア—健康長寿社会実現に果たす歯科医師と歯科衛生士の役割—（日本歯科衛生士会共催）
1. 座長：中野雅徳（徳島大）
 2. 講師
 - 1) 原 節宏（日歯大）「歯科が担う食に関する指導と管理」
 - 2) 植田耕一郎（日本大）「摂食・嚥下リハビリテーションと要介護の重度化予防」
 - 3) 佐藤陽子（宮城県高等歯科衛生士学院）「歯科衛生士の行う機能的口腔ケア—教育における取り組み—」
 - 4) 中野雅徳（徳島大）「顎関節症と肩こり・頭痛を予防する機能的口腔ケア」
 - 5) 追加発言：早川由希（こがはしもと歯科医院）
 - 6) 追加発言：星野由美（徳島大）
- ⑭ 歯科技工セッション：材料をいかに生かして補綴装置をつくりあげるか（日本歯科技工学会共催）
1. 座長：横山敦郎（北海道大）
 2. 講師
 - 1) 奥森健史（奈良県）「多数歯欠損症例における補綴装置のマテリアルセレクション—高分子材料（レジン）の多様性—」
 - 2) 増田長次郎（兵庫県）「ジルコニアを理解し、包括的に幅広く歯科臨床へ応用する」
 - 3) 多賀義晃（大阪大）「金属をいかに生かして補綴装置をつくりあげるか」
- ⑮ 市民フォーラム：健康長寿のためのライフスタイルと口腔ケア（後援：読売新聞社）
1. 座長：渡辺勝敏（読売新聞医療情報部・医療ルネサンス担当）
 2. 講師
 - 1) 渡辺勝敏（読売新聞医療情報部）「健康長寿のためのライフスタイルと口腔ケア」
 - 2) 森本兼曩（大阪大）「心豊かなライフスタイルと健康長寿—

ストレス社会と森林医学―」

- 3) 赤川安正 (広島大) 「良い義歯でしっかり噛むことは長生きの秘訣」

⑩ 早朝ミニレクチャー

1. 講師：宮内修平 (関西支部) 「クラウンブリッジにもMIコンセプトを」
2. 講師：茂野啓示 (関西支部) 「インプラント修復治療の基本設計に対する考え方及びインプラント治療における再生医療への取り組み」
3. 講師：南 昌宏 (関西支部) 「自然感のある歯を創出するために―修復物周囲組織のマネジメント―」
4. 講師：中村公雄 (関西支部) 「補綴治療の質を高めよう」
5. 講師：月星光博 (愛知県) 「保存が困難な上顎中切歯の治療オプションを考える―天然歯 versus インプラント―」
6. 講師：宮本泰和 (京都府) 「審美領域におけるインプラント治療―インプラント周囲組織の長期的安定に関する考察―」

⑪ 専門医研修会：この症例に、この補綴処置

1. 座長：小出 馨 (日歯大新潟)
2. 講師
 - 1) 小出 馨 (日歯大新潟) 「左右的ずれ違い咬合にはこう対応する」
 - 2) 阿部二郎 (東北大) 「下顎全部床義歯を痛くなく確実に吸着させるには」
 - 3) 鈴木哲也 (岩手医大) 「予知性の高い上顎シングルデンチャーの前処置とは」
 - 4) 石上友彦 (日本大) 「有床義歯症例におけるインプラントの設計とメンテナンスの要点」

2. 支部学術大会

1) 東北・北海道支部

1. 日時：平成 21 年 10 月 24 日 (土), 25 日 (日)
2. 場所：岩手県歯科医師会館 8020 プラザ
3. 大会長：鈴木哲也 (岩手医大)
4. 特別講演：長期補綴 Follow up 症例から見えてくるもの
講師：藤本順平 (東京支部)
5. 生涯学習公開セミナー開催 (P13 参照)

6. 市民フォーラム開催 (P15 参照)
- 2) 関越支部
 1. 日時：平成 22 年 1 月 30 日 (土)
 2. 場所：ビエント高崎
 3. 大会長：魚島勝美 (新潟大)
 4. 生涯学習公開セミナー開催 (P13 参照)
 - 3) 東関東支部
 1. 日時：平成 22 年 2 月 14 日 (日)
 2. 場所：浦和ロイヤルパインズホテル 4 階 (ロイヤルプリンセス)
 3. 大会長：藤澤政紀 (明海大)
 4. 生涯学習公開セミナー開催 (P13 参照)
 5. 市民フォーラム開催 (P16, 17 参照)
 - 4) 東京支部
 1. 日時：平成 21 年 11 月 21 日 (土)
 2. 場所：日本大学工学部 1 号館 6 階 CST ホール
 3. 大会長：祇園白 信仁 (日本大)
 4. 特別講演Ⅰ：治療用義歯による総義歯補綴
座長：五十嵐 順正 (医歯大)
講師：深水皓三 (東京支部)
 5. 特別講演Ⅱ：口腔癌の早期発見に向けて
座長：祇園白 信仁 (日本大)
講師：浅野紀元 (東京都歯科医師会会長)
 6. 生涯学習公開セミナー開催 (P13 参照)
 7. 市民フォーラム開催 (P16 参照)
 - 5) 西関東支部
 1. 日時：平成 22 年 1 月 10 日 (日)
 2. 場所：パシフィコ横浜アネックスホール
 3. 大会長：高橋紀樹 (神奈川県歯科医師会会長)
 4. 併催：神奈川県歯科医師会学術大会
 5. シンポジウム：スプリント治療
座長：山本鉄雄 (東京歯科保険医協会・日本アメリカンフットボール協会)
講師
 - 1) 杉山義祥 (横須賀市開業)「スポーツマウスガードへの応用」
 - 2) 玉置勝司 (神歯大)「顎関節症への応用」
 - 3) 重田優子 (鶴見大)「睡眠時無呼吸症候群への応用」

6. 生涯学習公開セミナー開催 (P13, 14 参照)
 7. 市民フォーラム開催 (P16 参照)
- 6) 東海支部
1. 日時：平成 21 年 11 月 28 日 (土), 29 日 (日)
 2. 場所：松本歯科大学
 3. 大会長：黒岩昭弘 (松歯大)
 4. 生涯学習公開セミナー開催 (P14 参照)
 5. 市民フォーラム開催 (P16 参照)
- 7) 関西支部, 中国・四国支部合同開催
1. 日時：平成 21 年 11 月 14 (土), 15 日 (日)
 2. 場所：兵庫県立姫路夢舞台国際会議場
 3. 名誉大会長：神田昇平 (淡路市歯科医師会会長)
 4. 大会長
 - 1) 前田芳信 (大阪大)
 - 2) 市川哲雄 (徳島大学)
 5. 特別講演：介護保険施設における継続的口腔機能管理
座長：市川哲雄 (徳島大学)
講師：菊谷 武 (日歯大)
 6. シンポジウム：補綴前処置の最前線
座長
 - 1) 田中昌博 (大歯大)
 - 2) 津賀一弘 (広島大)
 講師
 - 1) 澤田則宏 (東京都)「歯内療法最前線」
 - 2) 白石和仁 (福岡県)「審美領域における歯周外科処置を再考する」
 - 3) 大村祐進 (山口県)「補綴前処置としての矯正治療」
 7. 生涯学習公開セミナー開催 (P14 参照)
- 8) 九州支部
1. 日時：平成 21 年 10 月 11 日 (日)
 2. 場所：福岡県歯科医師会館
 3. 大会長：古谷野 潔 (九州大)
 4. 講演 1, 講演 2
座長：鱒見進一 (九歯大)
講師
 - 1) 田中卓男 (鹿児島大)「接着ブリッジの基本術式と長期臨床

症例」

- 2) 長岡英一（鹿児島大）「オーバードンチャーの活用－運用の根拠と支台歯の処置法－」
5. 講演 3, 講演 4
座長：高橋 裕（福歯大）
講師
1) 森本啓三（九州支部）「審美領域における即時埋入，即時負荷」
2) 村田 比呂司（長崎大）「リラインとリベースの基礎と臨床応用」
6. 講演 5, 講演 6
座長：沖本公繪（九州大）
講師
1) 岡村光信（九州支部）「歯内療法歯における CAD/CAM を利用したオールセラミック部分歯冠修復」
2) 澤瀬 隆（長崎大）「アバットメント表面解析から臨床への示唆」
7. 生涯学習公開セミナー開催（P14 参照）
8. 市民フォーラム開催（P15 参照）

III. 学会誌その他の刊行物の発行（定款第 5 条 2 項）

1. 日本補綴歯科学会誌：4 回発行
第 1 巻 2 号～第 2 巻 1 号
2. Journal of Prosthodontic Research（JPR, 英文誌）：4 回発行
Vol. 53, No. 2～Vol. 54, No. 1
3. 大会抄録集：1 回発行
日本補綴歯科学会誌 第 1 巻 第 118 回特別号
4. 会員向けニュースレター（Letter for Members）を 2 回（No. 32, 33）発行

IV. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款第 5 条 3 項）

1. 学会優秀論文賞
 - ① 学会論文賞
 - 1) 赤川安正（広島大）
 - ② 中堅優秀論文賞
 - 1) 牧平清超（広島大）
 - ③ 特定推進研究優秀論文賞

- 1) 江草 宏 (大阪大)
- ④ 奨励論文賞
 - 1) 石橋彩子 (昭和大)
 - 2) 乙丸貴史 (医歯大)
 - 3) 久保 圭 (東北大)
 - 4) 昆 はるか (新潟大)
2. 学会特別功労賞
 - 1) 熱田 充 名誉会員
 - 2) 小林喜平 名誉会員
 - 3) 畑 好昭 名誉会員
 - 4) 早川 巖 名誉会員
 - 5) 森田修己 名誉会員
 - 6) スリーエムヘルスケア株式会社
 - 7) タカラベルモント株式会社
 - 8) 株式会社トクヤマデンタル
 - 9) ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社
3. 第 118 回日本補綴歯科学会学術大会課題口演コンペティション優秀賞
 - 1) 山下潤朗 (ミシガン大)
 - 2) 小林宗正 (大阪大)
 - 3) 青木宏道 (神歯大)
 - 4) 月星太介 (大阪大)
 - 5) 郡 英寛 (九州大)
 - 6) 菅野太郎 (東北大)
 - 7) 赤塚 亮 (東北大)
 - 8) 笠井孝夫 (北海道大)
4. 第 118 回日本補綴歯科学会学術大会優秀ポスター賞 (デンツプライ賞)
 - 1) 高山芳幸 (北海道大)
 - 2) 岡田大蔵 (医歯大)
 - 3) 宮内鉄平 (大阪大)
 - 4) 西田尚敬 (大歯大)
 - 5) 栗山壮一 (昭和大)
 - 6) 加登 聡 (大阪大)

V. 認定医・専門医の育成 (定款第 5 条 6 項)

1. 専門医制度

平成 17 年 8 月 7 日から専門医制度に移行し, 専門医 1,191 名 (うち指導医 713

名), 認定医 29 名 (うち指導医 1 名) である。指定研修施設 103 か所 (甲 83 施設, 乙 20 施設) が認定されている (平成 22 年 3 月 31 日現在)。

なお, 平成 17 年 8 月 8 日に施行された日本補綴歯科学会専門医制度について, 日本歯科医学会認定医・専門医制協議会での審議を経て, 日本歯科医学会で「補綴歯科専門医」を可とする決定を得た後, 平成 18 年 1 月 24 日厚生労働省に正式に申請済である。

2. 認定事業

第 1 回専門医認定委員会 (平成 21 年 5 月 1 日) において, 新規専門医 24 名, 専門医更新 47 名を認定し, 更に, 認定医から専門医への切り替え 1 名を認定した。新規指導医申請 15 名について適格であると認定した。認定研修機関の新規申請について, (甲) 2 機関, (乙) 2 機関について適格であると認定した。認定研修機関の更新申請について, (甲) 21 機関, (乙) 1 機関を認定した。第 2 回認定部会 (平成 21 年 9 月 10 日) において, 新規専門医 8 名, 専門医の更新 66 名を認定し, さらに, 認定医から専門医への切り替え 3 名を認定した。新規指導医申請 3 名について適格であると認定した。認定研修機関の新規申請について, (乙) 1 機関について適格であると認定した。認定研修機関の更新申請について, (甲) 1 機関を認定した。

3. 専門医申請ケースプレゼンテーション: 41 題

- 1) 第 118 回学術大会 8 題
- 2) 東北・北海道支部学術大会 7 題
- 3) 関越支部合同学術大会 2 題
- 4) 東関東支部学術大会 6 題
- 5) 東京支部学術大会 4 題
- 6) 西関東支部学術大会 3 題
- 7) 東海支部学術大会 1 題
- 8) 関西支部, 中国・四国支部学術大会 6 題
- 9) 九州支部合同学術大会 4 題

4. 専門医症例論文

平成 21 年において, 専門医症例報告論文の 27 編が査読対象となった。

5. 平成 21 年度専門医研修会の開催

第 118 回学術大会との併催で, 平成 21 年 6 月 7 日に, 専門医研修専門医研修会: 「この症例に, この補綴処置」が開催された。

- 1) 座長: 小出 馨 (日歯大新潟)
- 2) 講師
 1. 小出 馨 (日歯大新潟) 「左右的すれ違い咬合にはこう対応する」
 2. 阿部二郎 (東北大) 「下顎全部床義歯を痛くなく確実に吸着させるには」

3. 鈴木哲也（岩手医大）「予知性の高い上顎シングルデンチャーの前処置とは」
4. 石上友彦（日本大）「有床義歯症例におけるインプラントの設計とメンテナンスの要点」

VI. 関連学術団体との連絡及び協力（定款第5条4項）

- ① 日本歯科医学会
 - 1) 理事：佐々木啓一
 - 2) 評議員：古谷野 潔，田中貴信，志賀 博
 - 3) 予備評議員：祇園白信仁，谷口 尚，馬場一美
 - 4) 学術研究委員会委員：矢谷博文
 - 5) 疑義解釈委員：山森徹雄，佐藤裕二
- ② 日本歯学系学会協議会
 - 1) 理事長：赤川安正
 - 2) 歯学系学会保険委員会連合委員：長岡英一
- ③ 日本歯周病学会との共催，医療委員会報告の開催（第118回学術大会 大会長 矢谷博文（大阪大））
 - 1) 医療委員会報告：歯周病と補綴歯科治療
 - 2) 座長：池田雅彦（日本歯周病学会），石橋寛二（岩手医大）
 - 3) 講師
 1. 山森徹雄（奥羽大）「咬合性外傷を有する歯周病患者への対応—問題点の抽出と解決策の提案—」
 2. 坂上竜資（日本歯周病学会）「歯周病患者における咬合性外傷のコントロールの重要性と早期補綴治療のありかたについて」
- ④ 日本歯科衛生士会との共催シンポジウムの開催（第118回学術大会 大会長 矢谷博文（大阪大））
 - 1) 歯科衛生セッション：ライフステージに応じた機能的口腔ケア—健康長寿社会実現に果たす歯科医師と歯科衛生士の役割—
 - 2) 座長：中野雅徳（徳島大）
 - 3) 講師
 1. 原 節宏（日歯大）「歯科が担う食に関する指導と管理」
 2. 植田耕一郎（日本大）「摂食・嚥下リハビリテーションと要介護の重度化予防」
 3. 佐藤陽子（宮城県高等歯科衛生士学院）「歯科衛生士の行う機能的口腔ケア—教育における取り組み—」
 4. 中野雅徳（徳島大）「顎関節症と肩こり・頭痛を予防する機能的口

腔ケア」

5. 追加発言：早川由希（こがはしもと歯科医院）

6. 星野由美（徳島大）

⑤ 日本歯科技工学会との共催シンポジウムの開催（第 118 回学術大会 大会長 矢谷博文（大阪大））

1) 歯科技工セッション：材料をいかに活かして補綴装置をつくりあげるか

2) 座長：横山敦郎（北海道大）

3) 講師

1. 奥森健史（奈良県）「多数歯欠損症例における補綴装置のマテリアル
セレクション—高分子材料（レジン）の多様性—」

2. 増田長次郎（兵庫県）「ジルコニアを理解し、包括的に幅広く歯科臨
床へ応用する」

3. 多賀義晃（大阪大）「金属をいかに活かして補綴装置をつくりあげる
か」

VII. 国際的な研究協力の推進（定款第 5 条 5 項）

海外の補綴歯科学会および関連学会との交流の促進，活動状況の会員への広報などを行った。

1. Indian Prosthodontic Society (IPS) との交流について

インド補綴学会から 4 名の派遣研究者を，大阪大，九歯大，東北大，鶴見大で受け入れを行った。インド補綴学会雑誌への論文寄稿依頼があり，鶴見大から 2 論文を寄稿した。インド補綴学会学術大会（平成 21 年 11 月 6～8 日）で，佐々木理事長，馬場理事，赤川安正先生が招待講演を行った。SRI Ramachandra University（平成 21 年 11 月 9 日）で佐々木理事長，馬場理事，赤川安正先生が招待講演を行った。

2. Asian Academy of Prosthodontics (AAP) との交流について

AAP News Letter に JPR 誌の紹介，第 119 回学術大会案内，その他の情報の寄稿を行った。

3. International College of Prosthodontists (ICP) について

ICP への JPS の Organizational membership について，正規のスポンサーリングを実施し，オーガニゼーションメンバー登録をした。

4. International Association for Dental Research (IADR) について

平成 22 年 7 月 14～17 日に開催される IADR general session Barcelona, Spain における JPS-IADR PG 共催シンポジウムが IADR により承諾された。また，シンポジウム“Functionalized Biomaterials for Prosthetic and Reconstructive Dentistry”の共催ならびに Pre-Prosthetic Regenerative Science Award 支援および同 Award 審査へ審査員として協力することが決定した。本学会ホームページ

に IADR PG へのリンク掲載を行った。

VIII. 歯科医療の向上の推進（定款第 5 条 6 項）

1. 生涯学習公開セミナーの開催

1) 東北・北海道支部

1. 日時：平成21年10月25日（日）
2. 場所：岩手県歯科医師会館8020プラザ
3. テーマ：補綴主導型インプラント治療の今
4. 講師
 - 1) 近藤尚知（岩手医大）
 - 2) 菅井敏郎（東京都）
5. 座長：山森徹雄（奥羽大）
6. 研修カード提出数：161名

2) 関越支部

1. 日時：平成22年1月30日（土）
2. 場所：ビエント高崎
3. テーマ：歯科医師として歯科材料を考える
4. 講師：高 永和（関西支部）
5. 座長：魚島勝美（新潟大）
6. 研修カード提出数：46名

3) 東関東支部

1. 日時：平成22年2月14日（土）
2. 場所：浦和パインズホテル
3. テーマ：オールセラミック修復における現状とこれから
4. 講師：中村隆志（大阪大）
5. 座長：大川周治（明海大）
6. 研修カード提出数：142名

4) 東京支部

1. 日時：平成21年11月21日（土）
2. 場所：日本大学理工学部C S Tホール
3. テーマ：歯周組織を保護する補綴治療の在り方
4. 講師：伊藤公一（日本大）
5. 座長：新谷明喜（日歯大）
6. 研修カード提出数：181名

5) 西関東支部

1. 日時：平成22年1月10日（日）

2. 場所：パシフィコ横浜アネックスホール
 3. テーマ：インプラント治療のトラブルと対策について
 4. 講師：春日井 昇平（医歯大）
 5. 座長：小久保 裕司（鶴見大）
 6. 研修カード提出数：145名
- 6) 東海支部
1. 日時：平成21年11月29日（日）
 2. 場所：松本歯科大学 本館7F 講堂
 3. テーマ：長期経過症例から学ぶインプラント治療
 4. 講師
 - 1) 河津 寛（東京支部）
 - 2) 蒔田真人（東海支部）
 5. 座長：村上 弘（愛院大）
 6. 研修カード提出数：203名
- 7) 関西支部, 中国・四国支部合同開催
1. 日時：平成21年11月14日（土）
 2. 場所：淡路夢舞台国際会議場
 3. テーマ：磁性アタッチメントの臨床応用の注意点とポイント
 4. 講師
 - 1) 水谷 紘（医歯大）
 - 2) 友竹偉則（徳島大）
 - 3) 権田知也（大阪大）
 5. 座長：前田芳信（大阪大）
 6. 研修カード提出数：277名
- 8) 九州支部
1. 日時：平成21年10月11日（日）
 2. 場所：福岡県歯科医師会館
 3. テーマ：経過から学ぶ欠損歯列の見方とマネジメント
 4. 講師
 - 1) 宮地建夫（東京支部）
 - 2) 鈴木 尚（東京支部）
 5. 座長：古谷野 潔（九州大）
 6. 研修カード提出数：161名

IX. 国民および社会に対する公益の事業（定款第5条7項）

1. 市民フォーラムの開催

平成 21 年度は、市民フォーラムを学会主催として 7 回、学会後援として 1 回の計 8 回開催した。

1) 平成 21 年 6 月 7 日 (日)

1. 場所：国立京都国際会議場
2. 主催：社団法人日本補綴歯科学会
3. テーマ：健康長寿のためのライフスタイルと口腔ケア
4. 座長：渡辺勝敏（読賣新聞社 医療情報部）
5. 講師
 - 1) 渡辺勝敏（読賣新聞社）「健康長寿のためのライフスタイルと口腔ケア」
 - 2) 森本 兼曩（大阪大学）「心豊かなライフスタイルと健康長寿ーストレス社会と森林医学ー」
 - 3) 赤川 安正（広島大学）「良い義歯でしっかり噛むことは長生きの秘訣」
6. 参加者数：63 名

2) 平成 21 年 10 月 11 日 (日)

1. 場所：福岡県歯科医師会館
2. 主催：社団法人日本補綴歯科学会 九州支部
3. 後援：福岡県歯科医師会・福岡市歯科医師会
4. テーマ：口元のエステティックスとアンチエイジング
5. 座長：寺田善博（九州大学）
6. 講師
 - 1) 細川隆司（九州歯科大学）「審美歯科治療とインプラントー歯科治療によるアンチエイジングの最前線ー」
 - 2) 佐藤博信（福岡歯科大学）「審美歯科治療とはどんなものー口腔機能と顔面美の調和をめざしてー」

3) 平成 21 年 10 月 25 日 (日)

1. 場所：岩手県歯科医師会館
2. 主催：社団法人日本補綴歯科学会 東北・北海道支部
3. 後援：岩手県歯科医師会
4. テーマ：口から食べる機能と口腔ケア
5. 座長：古屋純一（岩手医大）
6. 講師：大野友久（聖隷三方原病院）

4) 平成 21 年 11 月 8 日 (日)

1. 場所：淡路市立公民館
2. 主催：社団法人日本補綴歯科学会関西支部

3. 後援：淡路市歯科医師会
 4. テーマ：入れ歯の話
 5. 座長：前田芳信（大阪大）
 6. 講師：岡崎定司（大歯大）
- 5) 平成 21 年 10 月 24 日（土）
1. 場所：日本大学歯学部
 2. 主催：社団法人日本補綴歯科学会東京支部
 3. 共催：日本大学歯学部桜歯祭実行委員会
 4. テーマ：あごが痛い・開かない・音がするー顎関節症の治療
 5. 座長：小峰 太（日本大）
 6. 講師：高津匡樹（日本大）
- 6) 平成 21 年 11 月 29 日（日）
1. 場所：松本歯科大学
 2. 主催：社団法人日本補綴歯科学会 東海支部
 3. 後援：松本歯科大学・松本歯科大学校友会，塩筑歯科医師会・松本市歯科医師会・長野県歯科医師会
 4. テーマ：知っておきたい“あごとお口の痛み”
 5. 座長：倉澤郁文（松歯大）
 6. 講師
 - 1) 金銅英二（松歯大）「“あごとお口の痛み”ー神経や脳の変化についてー」
 - 2) 小見山 道（日大松戸）「知っておきたい“あごとお口の痛み”ー本当に痛いところは？ー」
- 7) 平成 22 年 1 月 10 日（日）
1. 場所：パシフィコ横浜アネックスホール
 2. 主催：社団法人日本補綴歯科学会 西関東支部
 3. 後援：神奈川県歯科医師会
 4. テーマ：話し方 医療面接を視野に入れて
 5. 座長：高橋紀樹（神奈川県歯科医師会）
 6. 講師：金田賢一（俳優）「言葉は優しく美しく響きよくー医療面接との係わりー」
- 8) 平成 22 年 2 月 14 日（日）
1. 場所：浦和ロイヤルパインズホテル
 2. 主催：埼玉県歯科医師会
 3. 後援：社団法人日本補綴歯科学会東関東支部
 4. テーマ：「口腔がん」ってどんなもの？

5. 座長：井出良子（埼玉県歯科医師会）
6. 講師
 - 1) 山根源之（東歯大）
 - 2) ケーシー高峰（俳優）
2. 生涯学習公開セミナーの開催
非会員に対して生涯学習公開セミナーを開催した。（P13, 14 参照）
3. 学会ホームページ（メール）を通じての問い合わせ件数は、平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日までで、計 15 件であった。

X. 総会（定款第 30 条 1 項, 2 項）

1. 第 1 回定例総会：平成 21 年 6 月 5 日

議事の経過及び結果

第 1 号議案 議事録署名人の選出について

定款第 35 条に基づき、前田議長、佐々木理事長、櫻井理事を議事録署名人としたい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。

第 2 号議案 平成 20 年度事業および決算について

資料 1～8 を基に、平成 20 年度事業および決算について、ならびに平成 21 年 5 月 29 日に開催された監査報告が行われた後、定款第 32 条第 2 項に基づき審議の結果、全会一致で承認された。

第 3 号議案 第 120 回および 121 回学術大会の大会長の選任について

議長より、第 120 回学術大会の開催は赤川安正先生（広島大）、第 121 回学術大会の開催は櫻井 薫理事（東歯大）を大会長として、開催予定としたい旨が諮られ、学術大会実施要項第 2 条に則り審議の結果、全会一致で承認された。

2. 第 2 回定例総会：平成 22 年 3 月 7 日

議事の経過及び結果

第 1 号議案 議事録署名人の選出について

定款第 35 条に基づき、清野和夫議長、佐々木啓一理事長、窪木拓男理事を議事録署名人としたい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。

第 2 号議案 平成 22 年度事業計画（案）について

定款第 32 条の規定により、資料 1 を基に、平成 21 年度第 2 回理事会で承認された平成 22 年度事業計画書（案）について審議の結果、全会一致で可決された。

第 3 号議案 平成 22 年度収支予算（案）について

定款第 32 条の規定により、資料 2 を基に、平成 21 年度第 2 回理事会で承認された平成 22 年度収支予算書（案）について審議の結果、全会一致で可決された。

第 4 号議案 名誉会員の推薦について

名誉会員推薦規則第 4 条の規定により、資料 3 を基に、平成 21 年度第 2 回理事会で承認された東北・北海道支部推薦の平井敏博先生の名誉会員への推薦について審議の結果、全会一致で可決された。

第 5 号議案 代議員欠員の補充について

役員・代議員選任規程第 8 条の規定により、資料 4 を基に、平成 21 年度第 2 回理事会で承認された牧平清超先生を平成 22 年度代議員への推薦について審議の結果、全会一致で可決された。

第 6 号議案 2 年以上の会費未納に伴う除名手続きについて

資料 5 を基に、平成 21 年度第 2 回理事会で承認された定款 11 条に定められている、「会費を継続して 2 年以上滞納したとき、総会の議決を経て、理事長が除名することができる。」に従い、平成 21 年度末（平成 22 年 3 月 31 日）までに会費納入が行われない場合は、平成 22 年 4 月 1 日付けで除名する旨について審議の結果、全会一致で可決された。

第 7 号議案 支部規程の改正について

資料 6 を基に、平成 21 年度第 2 回理事会で承認された支部規程（改正案）について審議の結果、全会一致で可決された。

XI. 理事会（定款第 27 条 1 項）

1. 第 1 回臨時理事会：平成 21 年 4 月 17 日

議事の経過及び結果

第 1 号議案 理事長の選任について

定款第 15 条および役員・代議員選任規程第 2 条に基づき、佐々木啓一理事を理事長として選任する旨が諮られ、審議の結果、全会一致で可決された。

第 2 号議案 議事録署名人の選出について

定款第 35 条の規定に基づき、平成 21 年度臨時理事会の議事録書名人について、議長である佐々木啓一理事長、古谷野 潔理事、田中貴信理事の 3 名を選出したい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で可決された。

第 3 号議案 副理事長および常務理事の選任について

定款第 15 条および役員・代議員選任規程第 3 条に基づき、古谷野 潔理事、田中貴信理事を副理事長として、松村英雄理事、志賀 博理事を常務理事として選任する旨が諮られ、審議の結果、全会一致で可決され

た.

第 4 号議案 委員長，委員，幹事の委嘱について

資料 1 を基に，委員長，委員，幹事の委嘱を行いたい旨が諮られ，審議の結果，全会一致で可決された。

第 5 号議案 新入会員について

資料 2 を基に，定款第 7 条の規定に基づき，正会員 187 名，準会員 4 名の入会について諮られ，審議の結果，全会一致で可決された。

第 6 号議案 支部助成金内規（改正案）について

資料 3，4 を基に，支部助成金内規（改正案）について諮られ，審議の結果，全会一致で可決された。

2. 第 1 回理事会：平成 21 年 6 月 5 日

議事の経過及び結果

第 1 号議案 議事録署名人の選出について

議長より，定款第 35 条に基づき，佐々木理事長，松村理事，矢谷理事を議事録署名人としたい旨が諮られ，審議の結果，全会一致で承認された。

第 2 号議案 平成 20 年度事業および決算について

資料 1 を基に，松村理事から平成 20 年度事業について，資料 2～7 を基に，志賀理事から平成 20 年度決算について，ならびに資料 8 を基に，武田監事から平成 21 年 5 月 29 日に開催された監査報告が行われた後，定款第 42 条第 1 項に基づき審議の結果，全会一致で承認され，第 1 回定例総会に諮ることとなった。

第 3 号議案 新規指導医申請者の承認について

議長より，資料 9 を基に，平成 21 年 5 月 1 日開催の平成 21 年度第 1 回専門医認定委員会において適格とされた 14 名の新規指導医について，専門医制度規則第 8 条に則り審議したい旨が諮られ，審議の結果，新規指導医 14 名が全会一致で承認された。

第 4 号議案 新規認定研修施設の承認について

議長より，資料 10 を基に，平成 21 年 5 月 1 日開催の平成 21 年度第 1 回専門医認定委員会において適格とされた新規認定研修施設（甲）2 件，（乙）2 件について，専門医制度規則第 5 条に則り審議したい旨が諮られ，審議の結果，全会一致で承認された。

第 5 号議案 新入会員について

議長より，資料 11 を基に，定款第 7 条に基づき，平成 21 年 4 月 17 日から 5 月 29 日までの正会員 55 名，準会員 2 名の入会について諮られ，

審議の結果、全会一致で承認された。

第 6 号議案 第 120 回および 121 回学術大会の大会長の選任について

議長より、資料 12 を基に、第 120 回学術大会の開催は赤川安正先生(広島大)、第 121 回学術大会の開催は櫻井 薫理事(東歯大)を大会長として、開催予定としたい旨が諮られ、学術大会実施要項第 2 条に則り審議の結果、全会一致で承認され、第 1 回定例総会に諮ることとなった。

第 7 号議案 故奥野善彦名誉会員の葬儀における本会の対応について

議長より、故奥野善彦名誉会員の葬儀において、慶弔に関する内規第 2 条に則り、本会名による生花、弔電、葬儀等の要項の理事会メンバーへの連絡、総会における黙祷を行った旨報告され、慶弔に関する内規第 4 条に則り審議の結果、全会一致で承認された。

3. 第 2 回臨時理事会：平成 21 年 8 月 3 日

議事の経過及び結果

第 1 号議案 議事録署名人の選出について

議長より、定款第 35 条に基づき、佐々木理事長、横山理事、志賀理事を議事録署名人としたい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。

第 2 号議案 規程集の改正について

議長より、資料 1～8 を基に、学術大会実施要項(改正案)、専門医制度委員会規程(改正案)、広報・編集委員会規程(制定案)、JPR 編集委員会規程(制定案)、社会保険委員会規程(制定案)、医療問題検討委員会規程(制定案)、診療ガイドライン委員会規程(制定案)、社会連携委員会規程(制定案)、専門医認定委員会規程(制定案)、支部規程(改正案)、学術委員会規程(改正案)、生涯学習公開セミナー・申し合わせと申請書(改正案)、補綴学会・投稿規程(改正案)、市民フォーラム・申し合わせと申請書(改正案)について諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。また、支部規程(改正案)については、平成 21 年度第 2 回定例総会に諮ることとなった。

第 3 号議案 平成 21 年度実行予算ならびに平成 22 年度以降の予算案について

議長より、資料 9 を基に、平成 21 年度実行予算ならびに平成 22 年度以降の予算案について諮られ、審議の結果、平成 21 年度実行予算については全会一致で承認された。平成 22 年度の予算については骨子として承認された。

第 4 号議案 事務局について

議長より、資料 10 を基に、小西参与の雇用条件について諮られ、審議

の結果，全会一致で承認された。

4. 第2回理事会：平成22年3月6日

議事の経過及び結果

第1号議案 議事録署名人の選出について

定款第35条の規定により，平成21年度第2回理事会の議事録書名人について，議長である佐々木啓一理事長，長岡英一理事，谷口 尚理事の3名を選出したい旨が諮られ，全会一致で承認された。

第2号議案 平成21年度第2回臨時理事会議事内容要旨（案）について

資料1を基に，標記について正式な議事内容要旨としたい旨が諮られ，審議の結果，全会一致で承認された。

第3号議案 平成22年度事業計画（案）について

定款第32条の規定により，資料2を基に，平成22年度事業計画書（案）が諮られ，審議の結果，全会一致で承認され，平成21年度第2回定例総会に諮ることとなった。

第4号議案 海外学術交流基金の取り崩しについて（定款第40条，海外学術交流基金規程第6条）

定款第40条ならびに海外学術交流基金規程第6条の規定により，海外学術交流基金の取り崩しを行いたい旨が諮られ，全会一致で承認された。

第5号議案 平成22年度収支予算（案）について

定款第32条の規定により，資料3，4を基に，平成22年度収支予算書（案）が諮られ，審議の結果，全会一致で承認され，平成21年度第2回定例総会に諮ることとなった。

第6号議案 名誉会員の推薦について

名誉会員推薦規則第4条の規定により，資料5を基に，東北・北海道支部推薦の平井敏博先生を本学会の名誉会員に推薦したい旨が諮られ，審議の結果，全会一致で承認され，平成21年度第2回定例総会に諮ることとなった。

第7号議案 新入会員について

定款第7条の規定により，資料6を基に，正会員名，準会員名，賛助会員2社の入会について諮られ，審議の結果，全会一致で承認された。

第8号議案 代議員の補充について

役員・代議員選任規程第8条の規定により，資料7を基に，九州支部の沖本公繪先生の退職に伴い，後任として牧平清超先生を平成22年度代議員に推薦したい旨が諮られ，審議の結果，全会一致で承認され，平成21年度第2回定例総会に諮ることとなった。

第 9 号議案 2 年以上の会費未納に伴う除名手続きについて

資料 8 を基に、定款 11 条に定められている、「会費を継続して 2 年以上滞納したとき、総会の議決を経て、理事長が除名することができる。」に従い、2 年以上滞納している会員に対して、既に文書による通告を行っており、平成 21 年度末（平成 22 年 3 月 31 日）までに会費納入が行われない場合は、平成 22 年 4 月 1 日付けで除名する旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認され、平成 21 年度第 2 回定例総会に諮ることとなった。

第 10 号議案 外国人講師招聘について

講演等に係わる謝礼等に関する規則第 2 条の規定により、資料 9 を基に、第 119 回学術大会において、外国人講師として Dr. Pekka K.Vallittu を招聘したい旨が諮られ、全会一致で承認された。

第 11 号議案 規程集の改正について

資料 10～16 を基に、表彰制度規程（改正案）、JPR 投稿規程（改正案）、専門医制度委員会規程（改正案）、専門医制度規則（改正案）、専門医制度施行細則（改正案）、広告開示発足時における専門医制度規則の措置に関する申し合わせ（改正案）、認定医制度規則（改正案）、認定医制度施行細則（改正案）、専門医制度規則の経過措置に関する申し合わせ（改正案）、支部規程（改正案）、支部助成金内規（改正案）、表彰関連経費規則（改正案）、運営に係わる顕彰規則（改正案）、講演等に係わる謝礼等に関する規則（改正案）、社会保険委員会規程（改正案）について諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。

第 12 号議案 新規認定研修機関の承認について

専門医制度規則第 5 条の規定により、資料 17 をもとに、平成 21 年 9 月 10 日開催の平成 21 年度第 2 回専門医認定委員会で資格確認が行われた新規認定研修機関（乙）1 件を承認したい旨が諮られ、全会一致で承認された。

第 13 号議案 新規指導医申請者の承認について

専門医制度規則第 8 条の規定により、資料 18 を基に、平成 21 年 9 月 10 日開催の平成 21 年度第 2 回専門医認定委員会で資格確認が行われた新規指導医申請者 3 名を承認したい旨が諮られ、全会一致で承認された。

第 14 号議案 平成 22 年度専門医認定委員会委員について

専門医制度委員会規程第 3 条の規定により、任期の終了する専門医認定委員会支部選出委員として、下記の通り各支部から推薦された平成 22 年度支部選出専門認定委員会委員を承認したい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。

東北・北海道支部 越智守生 先生

東海支部 鷹股哲也 先生
中国・四国支部 永尾 寛 先生
九州支部 鱒見進一 先生

第 15 号議案 平成 21 年度日本補綴歯科学会特別功労賞の推薦について

表彰制度規程の規定により、特別功労賞の推薦について、資料 19 を基に、選考委員会から理事長に以下に記載する 5 名および 4 社の推薦があり、理事会において審議したい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。また、学会特別功労賞の授賞式は、第 119 回学術大会時の平成 22 年度第 1 回定例総会において執り行うことが確認された。

熱田 充 (あつた みつる) 先生 (名誉会員)
小林喜平 (こばやし きへい) 先生 (名誉会員)
畑 好昭 (はた よしあき) 先生 (名誉会員)
早川 巖 (はやかわ いわお) 先生 (名誉会員)
森田修己 (もりた おさみ) 先生 (名誉会員)
スリーエムヘルスケア株式会社
タカラベルモント株式会社
株式会社トクヤマデンタル
ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社

第 16 号議案 平成 21 年度日本補綴歯科学会優秀論文賞 (学会論文賞, 中堅優秀論文賞, 特定推進研究優秀論文賞, 奨励論文賞) の受賞者の推薦について

表彰制度規程の規定により、優秀論文賞等の受賞者の推薦について、資料 20 を基に、推薦委員会から理事長に以下に記載する学会論文賞 1 名, 中堅優秀論文賞 1 名, 特定推進研究優秀論文賞 1 名, 奨励論文賞 4 名の推薦があり、理事会において審議したい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。また、優秀論文賞等の授賞式は、第 119 回学術大会時の表彰式において執り行うことが確認された。

学会論文賞

赤川安正 (あかがわ やすまさ) 先生 (広島大)

中堅優秀論文賞

牧平清超 (まきひら せいちょう) 先生 (広島大)

特定推進研究優秀論文賞

江草 宏 (えぐさ ひろし) 先生 (大阪大)

奨励論文賞

石橋彩子 (いしばし さいこ) 先生 (昭和大)

乙丸貴史 (おとまる たかふみ) 先生 (医歯大)

久保 圭（くぼ けい）先生（東北大）

昆 はるか（こん はるか）先生（新潟大）

第 17 号議案 故林 都志夫名誉会員・第 16, 17 代会長の葬儀における本会の対応について

故林 都志夫名誉会員・第 16, 17 代会長の葬儀において、慶弔に関する内規第 2 条に則り、本会名による生花、弔電、葬儀等の要項の理事会メンバーへの連絡、総会における黙禱を行った旨報告され、慶弔に関する内規第 4 条に則り審議の結果、全会一致で承認された。

XII. 委員会活動（定款 5 条）

1. 委員長会：平成 21 年度に 6 回開催
2. 常設委員会

学術委員会，広報・編集委員会，JPR 編集委員会，財務委員会，社会保険委員会，医療問題検討委員会，診療ガイドライン委員会，国際渉外委員会，社会連携委員会，研究企画推進委員会，教育問題検討委員会，用語検討委員会，規程検討委員会，専門医制度委員会，専門医認定委員会，特命事項担当委員会，特別功労賞推薦委員会，優秀論文賞推薦委員会を開催した。

3. その他の委員会

『脳機能を支える咀嚼・口腔機能ネットワーク解析』に関する会議を開催した。

XIII. 会員数（平成 22 年 3 月 31 日現在）（定款第 6 条）

1. 正会員 6,385 名
 2. 準会員 73 名
 3. 法人会員 42 社
 4. 名誉会員 66 名
- 会員数合計 6,566 名

XIV. 雑誌寄贈先

1. 国内 105 団体
2. 国外 37 団体